多賀地区津波避難タワー概要

施設概要

・所在地　八戸市大字市川町字上大谷地45番3

・敷地面積　2,016.02㎡　・延床面積　259.36㎡　・収容人数　80人

・構造　鉄骨造5層2階建て　・避難階（2階）床面高さ　13.02m　・最高の高さ　19.93m

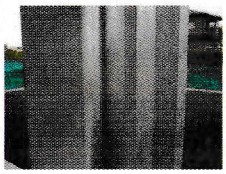
・総事業費　約2億円

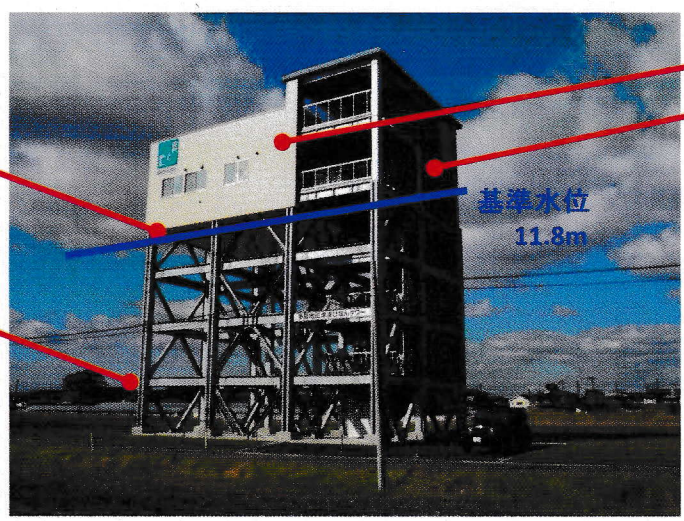
・財源　東日本大震災復興交付金（効果促進事業）　8/10+地方負担（震災復興特別交付税措置）

仕様

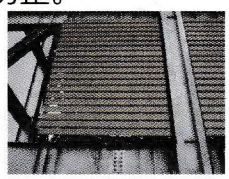
○地上高
避難ｽﾍﾟｰｽの床高は、想定される基準水位を上回る高さに確保。
床面高さ 13.02m

○漂流物対策
脚部鉄骨にアングル型緩衝材を設置。





○風雨、積雪対策
居室型避難スペース
北･東側に雪避けルーバーを設置。避難階段への積雪を防止。

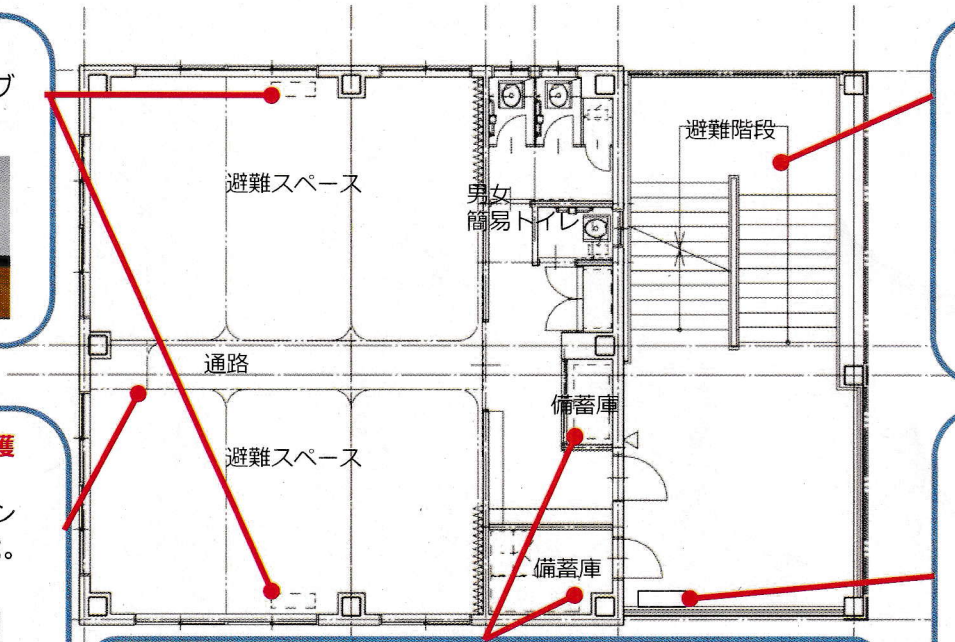


○津波への対応
コンクリート基礎3.55m
基礎杭45mを打設

避難スペース仕様

○冬季避難対策
FF式石油ストーブ2基設置。





○避難階段
避難支援者を想定。
4人分の幅員確保。
有効1.85m



○プライバシー保護
避難スペース(80㎡)はカーテンで6室に分割可能。



○停電対策
ガス発電機2基で照明、暖房の最低限の電力を確保



○備蓄品
・食料　・水　・毛布　・ラジオ　・簡易トイレ用品
・懐中電灯　・非常用発電機　・ガスボンベ

八戸市